

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2024年6月10日まで（2014年8月18日設定）	
運用方針	アセアン真成長株式マザーファンド受益証券への投資を通じて、アセアン諸国の株式等（預託証券（DR）を含みます。）を主要投資対象とし、主として中長期的な値上がり益の獲得をめざします。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主要運用対象	ベビーファンド	アセアン真成長株式マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	アセアン諸国の株式等を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーファンド	株式への実質投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	
	分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。（基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。）	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）」およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

アセアン真成長株式ファンド

第14期（決算日：2021年6月10日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「アセアン真成長株式ファンド」は、去る6月10日に第14期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分配落)	税 達 金 期 騰 落 中 率			(参 考 指 数) MSCI AC ASEAN Index (円換算ベース)		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	純 資 産 額
		分 配	騰 落	中 率	期 騰 落	中 率			
	円		円	%		%	%	%	百万円
10期(2019年6月10日)	9,798		10	0.2	85,153.47	△ 1.2	91.1	—	2,196
11期(2019年12月10日)	9,565		10	△ 2.3	84,403.99	△ 0.9	94.2	—	2,052
12期(2020年6月10日)	8,534		10	△ 10.7	72,905.92	△ 13.6	93.1	—	1,762
13期(2020年12月10日)	8,910		10	4.5	76,018.03	4.3	95.3	—	1,699
14期(2021年6月10日)	9,504		10	6.8	80,245.16	5.6	93.0	—	1,647

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) MSCI AC ASEAN Indexとは、MSCI Inc. が開発した株価指数で、インドネシア、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイの5ヵ国の株式で構成されています。MSCI AC ASEAN Index (円換算ベース) は、MSCI AC ASEAN Indexをもとに、委託会社が計算したものです。また、MSCI AC ASEAN Indexに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc. に帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含めて表示しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	(参 考 指 数)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		騰 落 率	MSCI AC ASEAN Index (円換算ベース) 騰 落 率		
(期 首) 2020年12月10日	円 8,910	% —	76,018.03	% 95.3	% —
12月末	8,856	△0.6	75,108.92	△1.2	95.5
2021年1月末	8,877	△0.4	75,191.12	△1.1	96.4
2月末	9,214	3.4	77,333.00	1.7	94.0
3月末	9,591	7.6	80,507.20	5.9	94.3
4月末	9,477	6.4	79,604.95	4.7	93.0
5月末	9,441	6.0	79,247.82	4.2	92.7
(期 末) 2021年6月10日	9,514	6.8	80,245.16	5.6	93.0

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含めて表示しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第14期：2020年12月11日～2021年6月10日

▶ 当期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第14期首	8,910円
第14期末	9,504円
既払分配金	10円
騰落率	6.8%

(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期首に比べ6.8%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

> 基準価額の主な変動要因**上昇要因**

DBS GROUP HOLDINGS LTDやOVERSEA-CHINESE BANKING CORPなど保有銘柄の株価上昇が、基準価額の上昇要因となりました。

第14期：2020年12月11日～2021年6月10日

投資環境について

▶ アセアン株式市況

アセアン株式市況は上昇しました。

アセアン株式市況は、シンガポールやマレーシアなどアセアン諸国の一部で新型コロナウイルスの感染が再拡大したことや米国金利上昇などを受けて下落する局面もありましたが、英米をはじめ各国で

新型コロナウイルスワクチンの接種が始まったことや米連邦準備制度理事会（FRB）が低金利政策の維持を表明したことなどが好感され、上昇しました。

▶ 為替市況

アセアン通貨は円に対して上昇しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

▶ アセアン真成長株式ファンド

アセアン真成長株式マザーファンド受益証券を通じてアセアン諸国の株式に投資しました。

▶ アセアン真成長株式マザーファンド

アセアン諸国において、人口動態や所得増加などを背景に構造的な個人消費の増加やインフラ投資の拡大が期待されるなか、中長期的な利益成長性を重視した銘柄選定を行いました。

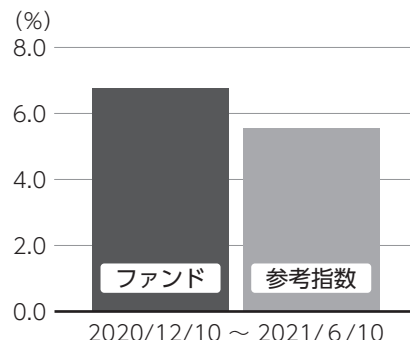
主な売買銘柄は、フィリピンのINTL CONTAINER TERM SVCS INCやインドネシアのACE HARDWARE INDONESIAの買い増しを実施する一方で、マレーシアのELK-DESA RESOURCES を全売却しました。

当投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。

参考指数はMSCI AC ASEAN Index（円換算ベース）です。

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



※ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第14期 2020年12月11日～2021年6月10日
当期分配金（対基準価額比率）	10 (0.105%)
当期の収益	10
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	1,378

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

▶ アセアン真成長株式ファンド

アセアン真成長株式マザーファンド受益証券を高位に組み入れる方針です。

▶ アセアン真成長株式マザーファンド

アセアン各国を取り巻く外部環境を見ると、新型コロナウイルスの感染再拡大が懸念されるものの、米国政府による積極的な景気下支え策などにより、米国の景気が回復基調を維持する一方、いち早く回復を果たした中国経済も堅調に推移していくと予想しております。

こうした環境下、米中向けを中心に輸出が堅調に推移することが見込まれる一方、アセアン各国中央銀行による緩和的な金融政策が継続される中、新型コロナウイルスワクチン接種の進展に伴い国内消費は回復し、アセアン各国の経済は加速すると見込んでいます。

アセアン各国の実体経済については、中間所得者層の増加や購買力の向上を背景とした消費増加や、政府主導のインフラ投資の拡大などを背景にした中長期的な経済成長性に変化はなく、企業業績は経済回復とともに成長トレンドに回帰していくと考えています。

F R Bの金融正常化は緩やかなペースで進められると予想しているためアセアン各国からの資金流出リスクは限定的と考えており、株式市況は、こうした企業業績の回復を反映して、堅調に推移すると想定しています。

このような見通しをもとに、ファンドでは安定して成長を遂げる企業群に着目した運営を行う方針です。消費やインフラ関連企業に加え、Eコマースなど新しい産業で活躍する企業などに着目し、構造要因を背景に成長を続ける銘柄の選別に注力し、運用方針に則した銘柄への投資を継続します。

2020年12月11日～2021年6月10日

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a)信 託 報 酬	78	0.850	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×（期中の日数÷年間日数）
（ 投 信 会 社 ）	(40)	(0.439)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(35)	(0.384)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(3)	(0.027)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b)売買委託手数料	4	0.047	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
（ 株 式 ）	(4)	(0.046)	
（新株予約権証券）	(0)	(0.000)	
（投資信託証券）	(0)	(0.001)	
(c)有価証券取引税	1	0.015	(c)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(1)	(0.015)	
（新株予約権証券）	(0)	(0.000)	
（投資信託証券）	(0)	(0.000)	
(d)そ の 他 費 用	9	0.098	(d)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(9)	(0.096)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	92	1.010	

期中の平均基準価額は、9,220円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

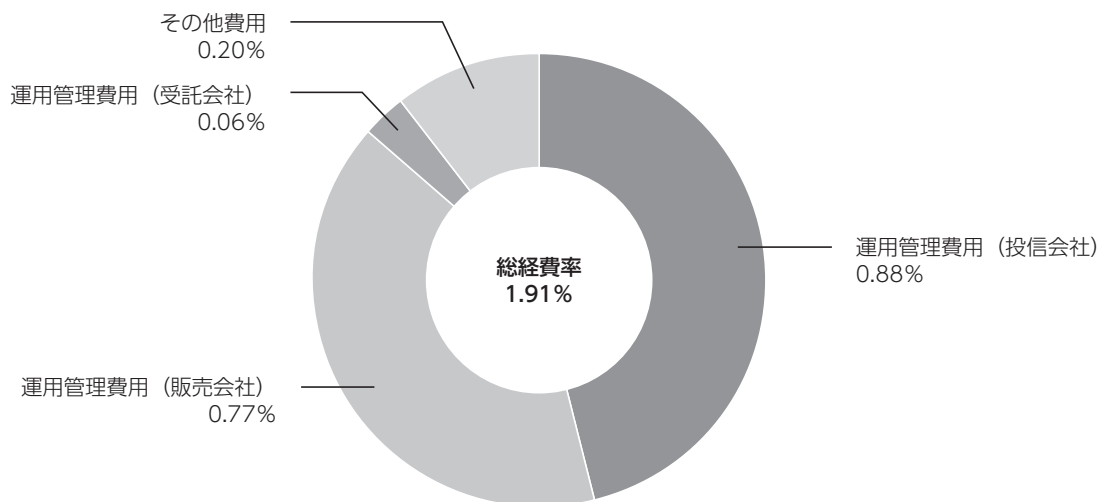
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.91%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2020年12月11日～2021年6月10日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
アセアン真成長株式マザーファンド	千口 585	千円 624	千口 176,162	千円 183,352

○株式売買比率

(2020年12月11日～2021年6月10日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	アセアン真成長株式マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	427,570千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,583,098千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.27

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2020年12月11日～2021年6月10日)

利害関係人との取引状況

<アセアン真成長株式ファンド>

該当事項はございません。

<アセアン真成長株式マザーファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 455	百万円 —	% —	百万円 651	百万円 62	% 9.5

平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、モルガン・スタンレーMUFG証券です。

○組入資産の明細

(2021年6月10日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
アセアン真成長株式マザーファンド	1,676,744	1,501,167	1,631,468

○投資信託財産の構成

(2021年6月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
アセアン真成長株式マザーファンド	1,631,468	97.9
コール・ローン等、その他	35,340	2.1
投資信託財産総額	1,666,808	100.0

(注) アセアン真成長株式マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産（1,623,912千円）の投資信託財産総額（1,636,263千円）に対する比率は99.2%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=109.65円	1 シンガポールドル=82.77円	1 マレーシアリンギット=26.6036円	1 タイバーツ=3.52円
1 フィリピンペソ=2.2964円	100 インドネシアルピア=0.77円		

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年6月10日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,666,808,366
コール・ローン等	30,594,400
アセアン真成長株式マザーファンド(評価額)	1,631,468,811
未収入金	4,745,155
(B) 負債	18,975,512
未払収益分配金	1,733,915
未払解約金	2,933,062
未払信託報酬	14,280,024
未払利息	14
その他未払費用	28,497
(C) 純資産総額(A－B)	1,647,832,854
元本	1,733,915,645
次期繰越損益金	△ 86,082,791
(D) 受益権総口数	1,733,915.645口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,504円

<注記事項>

- ①期首元本額 1,907,370,085円
 期中追加設定元本額 36,374,417円
 期中一部解約元本額 209,828,857円
 また、1口当たり純資産額は、期末0.9504円です。

②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は86,082,791円です。

③分配金の計算過程

項 目	2020年12月11日～ 2021年6月10日
費用控除後の配当等収益額	17,110,828円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	－円
収益調整金額	141,154,360円
分配準備積立金額	82,567,574円
当ファンドの分配対象収益額	240,832,762円
1万口当たり収益分配対象額	1,388円
1万口当たり分配金額	10円
収益分配金金額	1,733,915円

○損益の状況 (2020年12月11日～2021年6月10日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 965
受取利息	9
支払利息	△ 974
(B) 有価証券売買損益	118,080,765
売買益	123,526,833
売買損	△ 5,446,068
(C) 信託報酬等	△ 14,308,521
(D) 当期損益金(A+B+C)	103,771,279
(E) 前期繰越損益金	△317,777,781
(F) 追加信託差損益金	129,657,626
(配当等相当額)	(141,112,062)
(売買損益相当額)	(△ 11,454,436)
(G) 計(D+E+F)	△ 84,348,876
(H) 収益分配金	△ 1,733,915
次期繰越損益金(G+H)	△ 86,082,791
追加信託差損益金	129,657,626
(配当等相当額)	(141,154,360)
(売買損益相当額)	(△ 11,496,734)
分配準備積立金	97,944,487
繰越損益金	△313,684,904

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	10円
-----------------	-----

◆分配金は決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、2021年6月10日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。
- ・分配時において、外国税控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほか、当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

【お 知 ら せ】

投資助言契約の終了および自社運用への変更について

当ファンドの主要投資対象である「アセアン真成長株式マザーファンド」について、2021年3月31日付で三菱UFJ信託銀行（シンガポール支店）との投資助言契約を終了し、2021年4月1日以降の運用方法 運用プロセスは以下のとおりです。

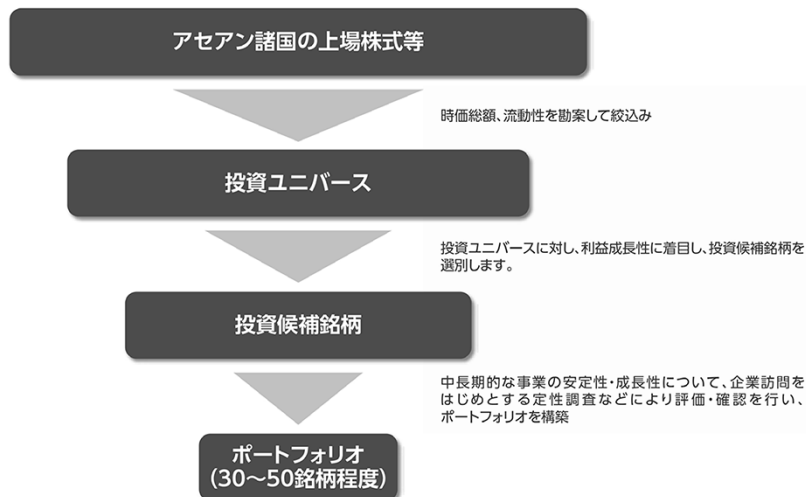
変更後



株式等への投資にあたっては、事業の安定性・成長性等に着目して銘柄選定を行います。

- 銘柄選定にあたっては、企業の成長段階および各産業の状況を踏まえ、利益成長の継続が期待できる投資候補銘柄を選別したうえで、企業の成長性、財務の健全性、株価水準等を勘案しポートフォリオの組入銘柄・投資ウエイトを決定します。
- 株式等の実質組入比率は高位を維持することを基本とします。

<運用プロセスのイメージ>



- ❗ 上記は銘柄選定の視点を示したものであり、実際にファンドで投資する銘柄の将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。
- ❗ 上記の運用プロセスは変更される場合があります。また、市場環境等によっては上記のような運用ができない場合があります。

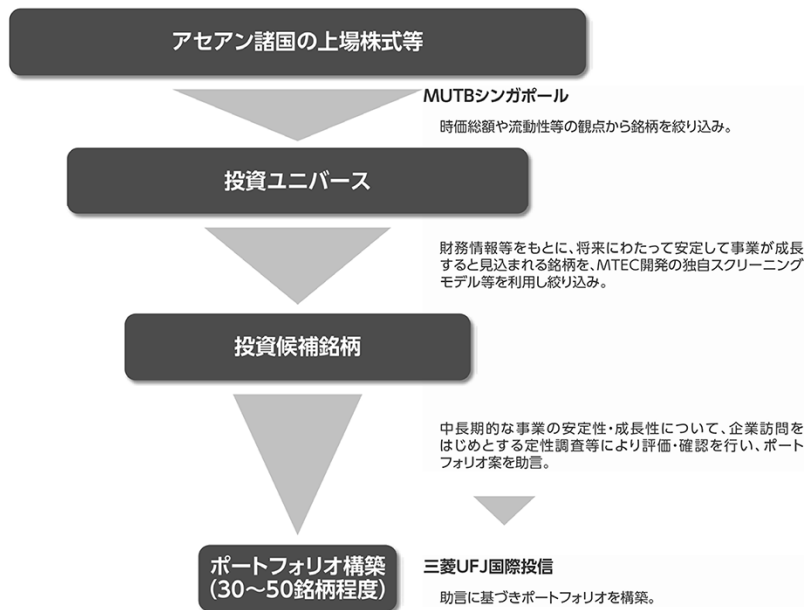
変更前

運用方法
運用プロセス

株式等への投資にあたっては、事業の安定性・成長性等に着目して銘柄選定を行います。

- 運用にあたっては、三菱UFJ信託銀行（シンガポール支店。以下、「MUTBシンガポール」）から投資助言を受け、三菱UFJ国際投信が運用します。
- MUTBシンガポールは、三菱UFJトラスト投資工学研究所（以下、「MTEC」）のスクリーニングモデルや企業訪問等をはじめとする定性調査等を活用し、ポートフォリオ案を三菱UFJ国際投信に助言します。
- 株式等の実質組入比率は高位を維持することを基本とします。

<運用プロセスのイメージ>



❗ MTECは、三菱UFJ信託銀行が1988年に設立した投資理論研究機関です。最新の投資理論研究や、高度なモデルの開発を専門に行っています。

❗ 投資助言者、投資助言の内容、投資助言の有無等については、変更する場合があります。

❗ 上記は銘柄選定の視点を示したものであり、実際にファンドで投資する銘柄の将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。

❗ 上記の運用プロセスは変更される場合があります。また、市場環境等によっては上記のような運用ができない場合があります。

アセアン真成長株式マザーファンド

《第14期》決算日2021年6月10日

[計算期間：2020年12月11日～2021年6月10日]

「アセアン真成長株式マザーファンド」は、6月10日に第14期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第14期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	アセアン諸国の株式等（預託証書（DR）を含みます。以下同じ。）を主要投資対象とし、主として中長期的な値上がり益の獲得をめざします。株式等への投資にあたっては、事業の安定性・成長性等に着目して銘柄選定を行います。株式等の組入比率は原則として高位を保ちます。組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主 要 運 用 対 象	アセアン諸国の株式等を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	株式への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		(参 考 指 数)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
	期 騰 落	中 率	MSCI AC ASEAN Index (円換算ベース)	期 騰 落 中 率			
	円	%		%	%	%	百万円
10期(2019年6月10日)	10,786	1.0	85,153.47	△ 1.2	91.3	—	2,199
11期(2019年12月10日)	10,631	△ 1.4	84,403.99	△ 0.9	94.4	—	2,047
12期(2020年6月10日)	9,561	△10.1	72,905.92	△13.6	93.5	—	1,754
13期(2020年12月10日)	10,085	5.5	76,018.03	4.3	95.8	—	1,691
14期(2021年6月10日)	10,868	7.8	80,245.16	5.6	93.9	—	1,631

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) MSCI AC ASEAN Indexとは、MSCI Inc. が開発した株価指数で、インドネシア、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイの5カ国の株式で構成されています。MSCI AC ASEAN Index（円換算ベース）は、MSCI AC ASEAN Indexをもとに、委託会社が計算したものです。

また、MSCI AC ASEAN Indexに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc. に帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含めて表示しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	(参 考 指 数)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
			MSCI AC ASEAN Index (円換算ベース)	騰 落 率		
(期 首) 2020年12月10日	円 10,085	% —	76,018.03	% —	% 95.8	% —
12月末	10,033	△0.5	75,108.92	△1.2	95.9	—
2021年1月末	10,072	△0.1	75,191.12	△1.1	96.9	—
2月末	10,471	3.8	77,333.00	1.7	94.5	—
3月末	10,919	8.3	80,507.20	5.9	94.8	—
4月末	10,804	7.1	79,604.95	4.7	93.9	—
5月末	10,779	6.9	79,247.82	4.2	93.6	—
(期 末) 2021年6月10日	10,868	7.8	80,245.16	5.6	93.9	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含めて表示しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

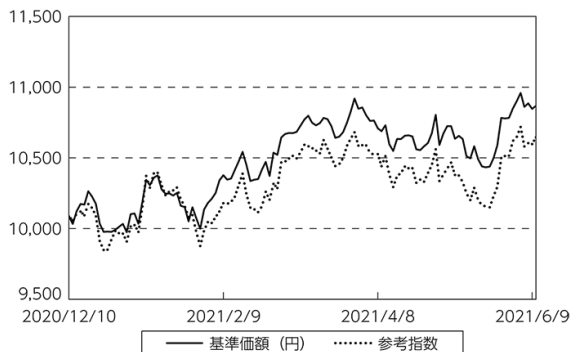
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ7.8%の上昇となりました。

基準価額等の推移



(注) 参考指数は期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

DBS GROUP HOLDINGS LTDやOVERSEA-CHINESE BANKING CORPなど保有銘柄の株価上昇が、基準価額の上昇要因となりました。

●投資環境について

◎アセアン株式市況

- ・アセアン株式市況は上昇しました。
- ・アセアン株式市況は、シンガポールやマレーシアなどアセアン諸国の一部で新型コロナウイルスの感染が再拡大したことや米国金利上昇などを受けて下落する局面もありましたが、英米をはじめ各国で新型コロナウイルスワクチンの接種が始まったことや米連邦準備制度理事会(FRB)が低金利政策の維持を表明したことなどが好感され、上昇しました。

◎為替市況

- ・アセアン通貨は円に対して上昇しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・アセアン諸国において、人口動態や所得増加などを背景に構造的な個人消費の増加やインフラ投資の拡大が期待されるなか、中長期的な利益成長性を重視した銘柄選定を行いました。
- ・主な売買銘柄は、フィリピンのINTL CONTAINER TERM SVCS INCやインドネシアのACE HARDWARE INDONESIAの買い増しを実施する一方で、マレーシアのELK-DESA RESOURCES を全売却しました。

○今後の運用方針

- ・アセアン各国を取り巻く外部環境を見ると、新型コロナウイルスの感染再拡大が懸念されるものの、米国政府による積極的な景気下支え策などにより、米国の景気が回復基調を維持する一方、いち早く回復を果たした中国経済も堅調に推移していくと予想しております。
- ・こうした環境下、米中向けを中心に輸出が堅調に推移することが見込まれる一方、アセアン各国中央銀行による緩和的な金融政策が継続される中、新型コロナウイルスワクチン接種の進展

に伴い国内消費は回復し、アセアン各国の経済は加速すると見込んでいます。

- ・アセアン各国の実体経済については、中間所得者層の増加や購買力の向上を背景とした消費増加や、政府主導のインフラ投資の拡大などを背景にした中長期的な経済成長性に変化はなく、企業業績は経済回復とともに成長トレンドに回復していくと考えています。
- ・FRBの金融正常化は緩やかなペースで進められると予想しているためアセアン各国からの資金流出リスクは限定的と考えており、株式市況は、こうした企業業績の回復を反映して、堅調に推移すると想定しています。
- ・このような見通しをもとに、ファンドでは安定して成長を遂げる企業群に着目した運営を行う方針です。消費やインフラ関連企業に加え、Eコマースなど新しい産業で活躍する企業などに着目し、構造要因を背景に成長を続ける銘柄の選別に注力し、運用方針に則した銘柄への投資を継続します。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2020年12月11日～2021年6月10日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料	円 5	% 0.047	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(株 式)	(5)	(0.047)	
(新株予約権証券)	(0)	(0.000)	
(投資信託証券)	(0)	(0.001)	
(b) 有 価 証 券 取 引 税	2	0.016	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(2)	(0.015)	
(新株予約権証券)	(0)	(0.000)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
(c) そ の 他 費 用	10	0.097	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(保 管 費 用)	(10)	(0.097)	
合 計	17	0.160	
期中の平均基準価額は、10,485円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2020年12月11日～2021年6月10日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	シンガポール	百株 699	千シンガポールドル 246	百株 3,464	千シンガポールドル 1,808
	マレーシア	712 (4,658)	千マレーシアリングギット 667 (—)	14,728 (—)	千マレーシアリングギット 2,793 (3)
	タイ	8,277	千タイバーツ 11,848	7,801	千タイバーツ 8,965
	フィリピン	863	千フィリピンペソ 8,641	960	千フィリピンペソ 1,708
	インドネシア	25,525	千インドネシアルピア 2,822,116	81,271	千インドネシアルピア 6,963,503

(注) 金額は受渡代金。

(注) ()内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

新株予約権証券

		買 付		売 付	
		証 券 数	金 額	証 券 数	金 額
外 国	マレーシア	証券 — (11,660)	千マレーシアリングギット — (3)	証券 11,660	千マレーシアリングギット 14

(注) 金額は受渡代金。

(注) ()内は株主割当および権利行使等による増減分です。

投資信託証券

銘 柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	シンガポール	千口	千シンガポールドル	千口	千シンガポールドル
	ASCENDAS REAL ESTATE INV TRT	— (—)	— (△ 3)	42	127

(注) 金額は受渡代金。

(注) ()内は分割・合併および償還等による増減分です。

○株式売買比率

(2020年12月11日～2021年6月10日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	427,570千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,583,098千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.27

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2020年12月11日～2021年6月10日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
為替直物取引	百万円 455	百万円 —	% —	百万円 651	百万円 62	% 9.5

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2021年6月10日現在)

外国株式

銘柄		期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(シンガポール)		百株	百株	千シンガポールドル	千円	
OVERSEA-CHINESE BANKING CORP		1,585	968	1,196	99,030	銀行
DBS GROUP HOLDINGS LTD		681	554	1,646	136,279	銀行
SINGAPORE TECH ENGINEERING		1,656	1,538	596	49,392	資本財
SINGAPORE TELECOMMUNICATIONS		2,035	1,118	261	21,653	電気通信サービス
UOL GROUP LTD		793	517	383	31,751	不動産
COMFORTDELGRO CORP LTD		1,439	1,678	280	23,194	運輸
SATS LTD		—	460	187	15,534	運輸
FIRST RESOURCES LTD		1,522	1,522	208	17,258	食品・飲料・タバコ
SHENG SIONG GROUP LTD		970	—	—	—	食品・生活必需品小売り
IFAST CORP LTD		338	—	—	—	各種金融
AEM HOLDINGS LTD		483	382	137	11,414	半導体・半導体製造装置
小 計	株 数 ・ 金 額	11,502	8,737	4,899	405,509	
	銘柄 数 < 比 率 >	10	9	—	<24.9%>	
(マレーシア)				千マレーシアリングギット		
PUBLIC BANK BERHAD		695	3,475	1,459	38,827	銀行
TIME DOTCOM BHD		882	804	1,133	30,158	電気通信サービス
CARLSBERG BREWERY MALAYSIA B		452	452	1,021	27,176	食品・飲料・タバコ
QL RESOURCES BHD		3,465	2,418	1,443	38,415	食品・飲料・タバコ
HARTALEGA HOLDINGS BHD		374	203	171	4,552	ヘルスケア機器・サービス
SCIENTEX BHD		583	1,749	734	19,542	素材
PRESS METAL ALUMINIUM HOLDIN		—	1,424	726	19,320	素材
SERBA DINAMIK HOLDINGS BHD		4,916	—	—	—	エネルギー
PENTAMASTER CORP BHD		1,466	1,078	495	13,192	資本財
ELK-DESA RESOURCES		6,735	—	—	—	各種金融
MEGA FIRST CORP BHD		1,683	1,683	1,257	33,446	公益事業
REVENUE GROUP BHD		4,968	3,575	689	18,355	ソフトウェア・サービス
小 計	株 数 ・ 金 額	26,220	16,861	9,133	242,988	
	銘柄 数 < 比 率 >	11	10	—	<14.9%>	
(タイ)				千タイバート		
KASIKORNBANK PCL-NVDR		534	536	6,860	24,150	銀行
CP ALL PCL-NVDR		3,114	3,114	18,917	66,589	食品・生活必需品小売り
PTT PCL-NVDR		4,805	4,805	19,580	68,922	エネルギー
AIRPORTS OF THAILAND PC-NVDR		648	1,287	8,333	29,333	運輸
BANGKOK DUSIT MED SERVI-NVDR		3,409	3,409	7,499	26,399	ヘルスケア機器・サービス
LAND & HOUSES PUB - NVDR		—	7,554	6,269	22,069	不動産
BTS GROUP HOLDINGS PCL-NVDR		6,110	6,110	5,835	20,539	運輸
VGI PCL-NVDR		7,772	7,772	5,090	17,919	メディア・娯楽
MUANGTHAI CAPITAL PCL-NVDR		1,133	906	5,639	19,852	各種金融
JWD INFOLOGISTICS PCL-NVDR		6,250	6,250	8,125	28,600	運輸
OSOTSPA PCL-NVDR		1,082	1,082	4,030	14,187	食品・飲料・タバコ
SISB PCL-NVDR		4,819	—	—	—	消費者サービス
R&B FOOD SUPPLY PCL-NVDR		2,673	—	—	—	食品・飲料・タバコ
小 計	株 数 ・ 金 額	42,349	42,825	96,182	338,563	
	銘柄 数 < 比 率 >	12	11	—	<20.8%>	
(フィリピン)				千フィリピンペソ		
SM PRIME HOLDINGS INC		3,688	3,688	13,866	31,843	不動産

銘柄		株数	当 期 末		業 種 等	
			株数	評価額 外貨建金額 邦貨換算金額		
(フィリピン)		百株	百株	千フィリピンペソ 千円		
AYALA LAND INC		1,997	2,374	9,092	20,879	不動産
BANK OF THE PHILIPPINE ISLAND		1,405	1,405	12,033	27,634	銀行
INTL CONTAINER TERM SVCS INC		975	1,461	21,925	50,349	運輸
UNIVERSAL ROBINA CORP		792	792	11,335	26,031	食品・飲料・タバコ
WILCON DEPOT INC		10,887	9,927	18,901	43,404	小売
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	19,745	19,648	87,155	200,143	
		6	6	—	<12.3%>	
(インドネシア)				千インドネシアルピア		
KALBE FARMA TBK PT		14,495	14,495	2,087,280	16,072	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TELKOM INDONESIA PERSERO TBK		19,907	15,209	5,155,851	39,700	電気通信サービス
BANK CENTRAL ASIA TBK PT		5,122	4,885	15,949,525	122,811	銀行
SEMEN INDONESIA PERSERO TBK		3,525	3,525	3,666,000	28,228	素材
PAKUWON JATI TBK PT		63,332	—	—	—	不動産
INDOFOOD CBP SUKSES MAKMUR T		2,804	2,377	1,937,255	14,916	食品・飲料・タバコ
MITRA ADIPERKASA TBK PT		43,093	43,093	3,275,068	25,218	小売
ACE HARDWARE INDONESIA		23,301	37,521	5,309,221	40,881	小売
INDUSTRI JAMU DAN FARMASI SI		58,000	58,000	4,437,000	34,164	家庭用品・パーソナル用品
MITRA KELUARGA KARYASEHAT TB		13,689	12,417	3,029,748	23,329	ヘルスケア機器・サービス
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	247,268	191,522	44,846,948	345,321	
		10	9	—	<21.2%>	
合 計	株数・金額 銘柄数<比率>	347,084	279,594	—	1,532,525	
		49	45	—	<93.9%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

外国投資信託証券

銘柄		期首(前期末)	当 期 末			
		口 数	口 数	評 価 額		比 率
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(シンガポール)		千口	千口	千シンガポールドル	千円	%
ASCENDAS REAL ESTATE INV TRT		207	164	486	40,263	2.5
合 計	口 数 ・ 金 額	207	164	486	40,263	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<2.5%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率および合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2021年6月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 1,532,525	% 93.7
投資証券	40,263	2.5
コール・ローン等、その他	63,475	3.8
投資信託財産総額	1,636,263	100.0

(注) 期末における外貨建純資産（1,623,912千円）の投資信託財産総額（1,636,263千円）に対する比率は99.2%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル＝109.65円	1 シンガポールドル＝82.77円	1 マレーシアリンギット＝26.6036円	1 タイバーツ＝3.52円
1 フィリピンペソ＝2.2964円	100インドネシアルピア＝0.77円		

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年6月10日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,650,515,279
コール・ローン等	53,408,201
株式(評価額)	1,532,525,140
投資証券(評価額)	40,263,880
未収入金	19,870,809
未収配当金	4,447,249
(B) 負債	18,999,010
未払金	14,253,850
未払解約金	4,745,155
未払利息	5
(C) 純資産総額(A－B)	1,631,516,269
元本	1,501,167,475
次期繰越損益金	130,348,794
(D) 受益権総口数	1,501,167,475口
1万口当たり基準価額(C／D)	10,868円

<注記事項>

- ①期首元本額 1,676,744,076円
期中追加設定元本額 585,972円
期中一部解約元本額 176,162,573円
また、1口当たり純資産額は、期末1.0868円です。

- ②期末における元本の内訳（当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額）
アセアン真成長株式ファンド 1,501,167,475円

○損益の状況 (2020年12月11日～2021年6月10日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	20,341,638
受取配当金	20,342,096
受取利息	1
支払利息	△ 459
(B) 有価証券売買損益	104,490,889
売買益	165,076,283
売買損	△ 60,585,394
(C) 保管費用等	△ 1,610,274
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	123,222,253
(E) 前期繰越損益金	14,277,466
(F) 追加信託差損益金	38,722
(G) 解約差損益金	△ 7,189,647
(H) 計(D＋E＋F＋G)	130,348,794
次期繰越損益金(H)	130,348,794

(注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

【お 知 ら せ】

投資助言契約の終了および自社運用への変更について
「アセアン真成長株式マザーファンド」について、2021年3月31日付で三菱UFJ信託銀行（シンガポール支店）との投資助言契約を終了し、2021年4月1日以降の運用方法 運用プロセスは以下のとおりです。

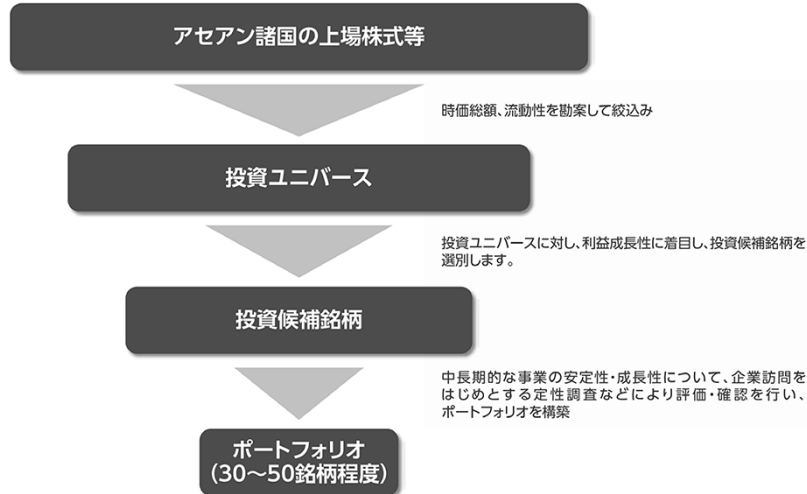
変更後



株式等への投資にあたっては、事業の安定性・成長性等に着目して銘柄選定を行います。

- 銘柄選定にあたっては、企業の成長段階および各産業の状況を踏まえ、利益成長の継続が期待できる投資候補銘柄を選別したうえで、企業の成長性、財務の健全性、株価水準等を勘案しポートフォリオの組入銘柄・投資ウエイトを決定します。
- 株式等の実質組入比率は高位を維持することを基本とします。

<運用プロセスのイメージ>



- ❗ 上記は銘柄選定の視点を示したものであり、実際にファンドで投資する銘柄の将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。
- ❗ 上記の運用プロセスは変更される場合があります。また、市場環境等によっては上記のような運用ができない場合があります。

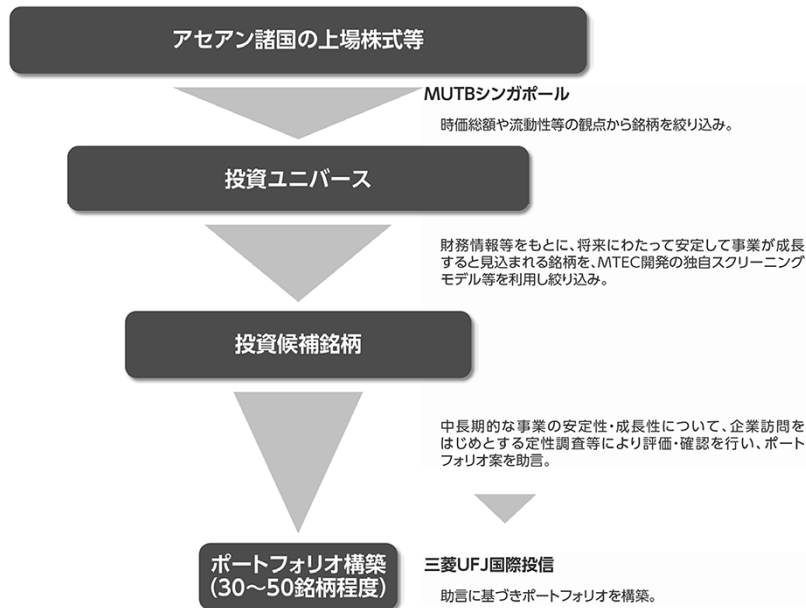
変更前

運用方法
運用プロセス

株式等への投資にあたっては、事業の安定性・成長性等に着目して銘柄選定を行います。

- 運用にあたっては、三菱UFJ信託銀行（シンガポール支店。以下、「MUTBシンガポール」）から投資助言を受け、三菱UFJ国際投信が運用します。
- MUTBシンガポールは、三菱UFJトラスト投資工学研究所（以下、「MTEC」）のスクリーニングモデルや企業訪問等をはじめとする定性調査等を活用し、ポートフォリオ案を三菱UFJ国際投信に助言します。
- 株式等の実質組入比率は高位を維持することを基本とします。

<運用プロセスのイメージ>



- ❗ MTECは、三菱UFJ信託銀行が1988年に設立した投資理論研究機関です。最新の投資理論研究や、高度なモデルの開発を専門に行っています。
- ❗ 投資助言者、投資助言の内容、投資助言の有無等については、変更する場合があります。
- ❗ 上記は銘柄選定の視点を示したものであり、実際にファンドで投資する銘柄の将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。
- ❗ 上記の運用プロセスは変更される場合があります。また、市場環境等によっては上記のような運用ができない場合があります。